

AILEX Beta

AI Legal Expert System

公開用サービス説明書

バージョン: Beta (v5t) | 2026年2月

AILEX合同会社

<https://ailex.co.jp> | info@ailex.co.jp

目次

1. AILEXとは
2. 主要機能
 - 2.1 AI法律相談チャット
 - 2.2 法務チェックAI（ファクトチェック）
 - 2.3 AI文書生成（27テンプレート）
 - 2.4 ZIPインポート（AI-OCR）
 - 2.5 事件管理・文書管理
3. 料金プラン
4. セキュリティ
5. ご利用の流れ
6. 動作環境・推奨ブラウザ
7. よくあるご質問（FAQ）
8. 免責事項・法的注意
9. お問い合わせ

1. AILEXとは

AILEX (AI Legal Expert System) は、小～中規模の法律事務所向けに開発されたAI法務支援クラウドSaaSです。訴訟文書・交渉文書の作成支援、AI法律相談チャット、ファクトチェック、事件管理、文書管理をひとつのプラットフォームに統合した「リーガルOS」を目指しています。

AILEXの3つの特長

特長	説明
訴訟・交渉文書に特化	契約レビュー市場（飽和）ではなく訴訟実務に焦点。準備書面、内容証明、示談書など27種類の文書テンプレートを搭載。
小規模事務所向け価格設定	月額数万円で大手事務所並みのAI機能をご利用いただけます。一人事務所から10名規模まで柔軟に対応。
統合プラットフォーム	事件管理+文書管理+AI文書生成+AIチャット+ファクトチェックをワンストップで提供。

対象ユーザー

役割	主な利用シーン
弁護士 (attorney)	AI相談、文書生成、事件管理、ファクトチェック
パラリーガル (paralegal)	文書管理、ZIPインポート、AI生成補助
スタッフ (staff)	事件登録、文書アップロード、基本操作
管理者 (admin)	ユーザー管理、招待、プラン管理、全データ閲覧

2. 主要機能

2.1 AI法律相談チャット

Anthropic

Claude

APIを搭載したリアルタイムAI法律相談機能です。日本法（民法・商法・民事訴訟法・刑法・会社法等）の知識に基づき、判例・条文を引用しながら専門的に回答します。

項目	仕様
AIモデル	Anthropic Claude Sonnet
対応言語	日本語（法律専門用語対応）
セッション管理	複数セッション対応、履歴保持
事件コンテキスト	事件選択で登録文書を自動参照し回答精度が向上
過去文脈参照	直近10セッションの会話内容をAIが自動参照
出力形式	Markdown（太字・リスト・コードブロック対応）
ファクトチェック連携	各回答に「法務チェック」ボタンを表示

事件コンテキスト機能を使えば、チャット画面で事件を選択するだけで、その事件のメタデータと登録文書の内容がAIに自動注入されます。これにより、具体的な事件に即した的確な回答が可能になります。

2.2 法務チェックAI（ファクトチェック）

AIの回答は便利ですが、誤情報（ハルシネーション）のリスクがあります。AILEXは、Perplexity APIを活用した法務チェックAI機能を標準搭載しています。チャットの各AI回答に表示される「ファクトチェック」ボタンを押すだけで、法的根拠・判例の妥当性を外部ソースで自動検証します。

手順	内容
Step 1	チャット画面でAI回答の「ファクトチェック」ボタンをクリック
Step 2	法務チェックAIが外部ソースと照合し検証を実施
Step 3	検証結果を出典URL付きでモーダル表示
Step 4	「チャットに送信」で結果を会話に組み込み可能

AILEXの法務チェックAI機能は、独立した市場調査（4調査機関、50社超を対象）において同等機能を持つリーガルテックSaaSが日本市場で確認されていない独自機能です。

2.3 AI文書生成（27テンプレート）

事件に紐づく文書を参照し、出典タグ付きでAI文書を生成します。OpenAI GPT-4oを使用し、27種類の法律文書テンプレートに対応しています。生成された文書には出典タグ（[出典1: 文書名 p.X]形式）が自動付与され、クリックで元文書の該当箇所を確認できます。

カテゴリ	テンプレート
分析・整理	争点整理、時系列整理、事実関係の整理、証拠の分析・評価
書面作成	準備書面の草案、主張書面の骨子、求釈明事項の整理、和解案の検討
調査・検討	関連判例の調査、法的論点の検討、損害額の算定根拠整理、反論ポイント
要約・報告	事件概要の要約、依頼者向け報告書、今後の方針検討
交渉・連絡文書	内容証明郵便、催告書、通知書、回答書、受任通知書、示談書・和解合意書、連絡文書、説明文書
契約・日常業務	契約書レビューメモ、法律意見書、打合せ議事録、業務委託契約書の草案

2.4 ZIPインポート（AI-OCR）

事件関連のPDF文書をZIPファイルでまとめてアップロードすると、Claude APIのVision機能で自動解析されます。事件番号・当事者・裁判所・文書種別をAIが自動抽出・分類し、手作業を大幅に削減します。

項目	仕様
対応ファイル	PDF文書を含むZIPファイル（最大50MB）
AIモデル	Anthropic Claude Sonnet（Vision API）
自動抽出項目	事件番号、事件名、原告、被告、裁判所
自動分類	訴状、答弁書、準備書面、証拠、判決など27種別を自動判定
インポート方法	新規事件として登録 / 既存事件に追加
編集機能	AI抽出結果をインライン編集で即座に修正可能

2.5 事件管理・文書管理

AILEXは事件管理と文書管理を統合しています。事件の登録から文書の紐づけ、AI文書生成・チャットまで一貫したワークフローで業務を効率化します。

機能	説明
事件管理	事件番号・事件名・当事者・裁判所・種別・ステータスの登録/編集/削除。一括操作対応。
文書管理	事件別グルーピング表示、文書種別の自動検出、インライン種別変更、ダウンロード/プレビュー。
ユーザースコープ	管理者は全データ閲覧可。その他は自分が作成した事件・文書のみ表示。
参照URL管理	e-Gov法令検索・裁判所サイト等の外部法律情報源を管理。AIが自動参照。

3. 料金プラン

機能	FREE	PRO (税込 49,000円/月)
AIチャットメッセージ	40回 (累計)	無制限
法務チェックAI	含む	無制限
AI文書生成	制限あり	無制限
ZIPインポート (AI-OCR)	制限あり	無制限
事件数上限	5件	無制限
優先サポート	—	あり

Beta期間中は特別条件でのご提供を予定しております。詳細はお問い合わせください。

アップグレードのご相談: info@ailex.co.jp または 公式LINE (<https://lin.ee/P9JAWZp>)

4. セキュリティ

AILEXは、法律事務所が取り扱う機密性の高い情報を保護するため、多層的なセキュリティ対策を実装しています。

対策	実装内容
XSS防止	全出力をHTMLエスケープ処理
CSRF防止	セッションベースCSRFトークンを全POSTに適用
SQLインジェクション防止	PDOプリペアドステートメントで全クエリ実行
パスワード保護	bcryptハッシュ化 (cost=12)、強度メーター付き
2段階認証 (2FA)	メールベースOTP、試行回数制限
reCAPTCHA v2	ログイン・新規登録でボット防止
ログイン試行制限	ブルートフォース攻撃防止機構
監査ログ	全重要操作をIP・User-Agentとともに記録
SSL/TLS暗号化	全通信をHTTPS (TLS) で暗号化
ロールベースアクセス制御	admin/attorney/paralegal/staffの4段階権限

AI API通信について: AI機能利用時にユーザーの入力内容が外部AI API (Anthropic社、OpenAI社、Perplexity社) に送信されます。各社のデータ処理ポリシーに基づき、API経由のデータはモデルの学習には使用されません。

5. ご利用の流れ

ステップ	内容
1. アカウント登録	https://users.ailex.co.jp からセルフ登録、またはLINEログインで即時開始。招待リンク経由も可能。
2. メール確認	登録メールアドレスに届く確認リンクをクリックして本人確認を完了。
3. 事件の登録	ダッシュボードから事件を登録。手入力またはZIPインポートで一括登録可能。
4. 文書のアップロード	事件に関連するPDF文書をアップロード。AI-OCRで自動解析・分類。
5. AI機能の活用	AIチャット、AI文書生成、法務チェックAIをご活用ください。事件を選択すると回答精度が向上します。
6. 文書の確認・編集	AI生成文書は必ず弁護士がレビューし、修正を加えたうえでご利用ください。

認証方式

方式	説明
メール+パスワード	標準的なメール認証。reCAPTCHA、2段階認証対応。
LINEログイン	LINEアカウントで簡単登録・ログイン。OAuth 2.0 + OpenID Connect。
招待リンク	管理者またはメンバーからの招待メール経由で登録。72時間有効。

6. 動作環境・推奨ブラウザ

項目	内容
種別	Webアプリケーション (SaaS) — インストール不要
推奨ブラウザ	Chrome / Edge / Safari / Firefox (いずれも最新版)
対応デバイス	PC (Windows / Mac) 、タブレット、スマートフォン
URL	https://users.ailex.co.jp

7. よくあるご質問 (FAQ)

Q. AIが生成した文書はそのまま使えますか？

A.

AI生成文書はあくまで下書き・参考資料です。必ず弁護士がレビューし、必要な修正を加えたうえでご利用ください。AIの出力に最終的な責任を持つのは利用者である弁護士です。

Q. データの安全性は大丈夫ですか？

A.

全通信はSSL/TLSで暗号化されています。また、AI API経由のデータは各社ポリシーに基づきモデル学習に使用されません。詳しくはセキュリティセクション（4章）をご覧ください。

Q. FREEプランで何ができますか？

A.

AIチャット40回、事件5件まで、AI文書生成・ZIPインポートの基本利用が可能です。本格的なご利用にはPROプランをお勧めします。

Q. 複数人で利用できますか？

A.

はい。招待機能により弁護士・パラリーガル・スタッフを招待できます。ロールベースのアクセス制御で適切な権限が設定されます。

Q. どの法域に対応していますか？

A.

現在は日本法に特化しています。民法・商法・民事訴訟法・刑法・会社法等の主要法令に基づいた回答を生成します。

Q. 弁護士法との関係は？

A.

AILEXは弁護士・法律事務所専用のツールです。AI生成内容は弁護士の判断の補助として位置づけられ、弁護士法第72条への対応として、AI出力は下書き・参考資料であり最終判断は弁護士が行う設計です。

8. 免責事項・法的注意

【重要: AI出力に関する免責事項】

AILEXが生成する全てのコンテンツ（チャット回答、文書、ファクトチェック結果を含む）は、AIによる自動生成物であり、法的助言を構成するものではありません。

AI出力には誤情報（ハルシネーション）が含まれる可能性があります。必ず弁護士によるレビューを実施し、最終的な法的判断はご自身の責任で行ってください。

AILEXおよびAILEX合同会社は、AI生成コンテンツの正確性、完全性、最新性について保証するものではなく、AI出力に基づく判断や行動により生じた損害について責任を負いません。

本サービスは弁護士法第72条に定める「法律事務」を行うものではなく、弁護士・法律事務所の業務を補助するツールとして提供されます。AI生成コンテンツは、弁護士の専門的判断を代替するものではありません。

Beta版の特性上、機能やサービス内容は予告なく変更される場合があります。Beta期間中に蓄積されたデータは、正式リリース時に引き継がれることを保証するものではありません。

利用規約およびプライバシーポリシーの全文は以下よりご確認ください。

利用規約: <https://users.ailex.co.jp/terms>

プライバシーポリシー: <https://users.ailex.co.jp/privacy>

9. お問い合わせ

項目	情報
サービス名	AILEX – AI Legal Expert System
運営	AILEX合同会社
メール	info@ailex.co.jp
公式サイト（日本）	https://ailex.co.jp
公式サイト（グローバル）	https://ailex.works
ユーザーサイト	https://users.ailex.co.jp
公式LINE	https://lin.ee/P9JAWZp
共通ハンドル	@ailexinc

AILEXは、一人ひとりの弁護士が大手事務所と同等のAIパワーを手にし、より多くのクライアントに、より良い法的サービスを届けられる世界を目指します。

Copyright 2026 AILEX合同会社 All rights reserved.

本書の内容は2026年2月時点のものであり、予告なく変更される場合があります。